

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野 貞夫

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
会長 大谷 和雄
幹事 池田 隆
会報委員長 浅井 誠寿

No. 37

まことの幸福は人助けから

REAL HAPPINESS IS HELPING OTHERS

1992~93年度 RI会長 クリフォード・L・ダクターマン

第522回例会 平成5年4月20日(火)晴

◇“奉仕の理想”

◇出席報告

会員 70(65)名 出席 47名
出席率 72.31%
前回 4月13日 (修正出席率) 98.48%

◇ビジター紹介 3名

◇お誕生日祝福

菊池夫人(4/21)、竹内夫人(4/27)、和田君(4/28)、佐野夫人(4/29)、菅原君(5/4)

◇ニコボックス

佐野 寛君 卓話をさせていただきます。夫人誕生日祝い。

三好 親君 やっと体調がよくなりました。

足立 一成君、安藤 銀之助君、池田 隆君、今

枝 秀夫君、今西 幸一君、釜谷 健一君、宮

尾 紘司君、水野 賢統君、永井 正義君、西

野 英樹君、大谷 和雄君、笹野 義春君、田

部 井良和君、渡辺 辰夫君、吉田 節美君

暖かい毎日を迎え、ニコニコデーに協力して。

竹内 眞三君 ニコニコデーに協賛。夫人誕生日祝い。

和田 正敏君 本日はニコニコデーです。誕生日祝い。

菊池 昭元君 夫人誕生日祝い。

菅原 宣彦君 誕生日祝い。

加藤 大豊君、小坂井盛雄君、黒野 貞夫君、

松居 敬二君、中山 信夫君、鷺谷 龍男君、

杉山 貞男君、山本 眞輔君 結婚記念日祝い。

◇池田幹事報告

1. 本日例会終了後、理事役員会を開催致しますので、理事役員の方は2F橋の間にお集まり下さい。

2. 次回例会は5月11日(火)ですので、お間違いのないよう御出席下さい。

◇大谷会長挨拶

女性のことば 一女房ことば一

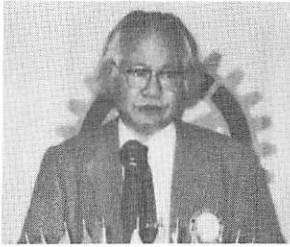
粳(うるち)と糯(もちごめ)をまぜて炊き、軽くついたものを丸めて、あん、きな粉、すりごまなどをまぶしたものを「おはぎ」または「ぼたもち」「やわやわ」、近隣の人も気づかない位の音でつくともめから「となりしらず」ともいいます。牡丹や萩などと季節によって使いわける風流なものだと思っておりましたが、そうでもないようです。「はぎの餅」の女房ことばです。このことばは室町初期頃、御所や仙洞御所に仕える女房が使いはじめた一種の隠語です。食物や衣服などが多く、上品で優雅なものとして足利・徳川将軍家に仕える女性から、次第に町家の女性に普及しました。「もじ」というのは、ある語の後半をはぶいてそのかわりに添えて品よくいう語です。「かもじ」は髪のかの後にもじがついています。「すもじーすじ」「きもじー気分」「しゃもじ」「お目もじ」「ひもじーひだるし一空腹」などです。「もじ」ことばははっきりことばを言わないというところに女の人のつつましさがあると考えたのか、仲間の暗号のようなものだったのかわかりませんが、日本では、論理的にということより、理解できさえすればどんなことばを省略します。はっきりいわないのは、むしろ含みがあって品がよいということがあります。解っていることをいわないのは、おしゃべりでない。余韻、余情を尊ぶ国民性でしょう。

◇講演

“テレビと私”

会員 佐野 寛君

千種ロータリークラブのチャーターナイトは10月19日で、私の誕生日でした。又、今の所、例会日が火曜日で、私共は、お休みの日



で10年欠席もなく出席出来た事と健康も保つ事が出来た事を感謝しております。

丁度、千種クラブが出来る2年前からNHKの婦人百科「七宝焼」を担当しておりました。昨年12月の放送迄に、30分番組を11本放送してきました。

趣味の講座ですであまり難しい番組を作る必要もないが、NHKのプロデューサーの考え方と、私の持つ七宝技術と七宝の美しさを如何に表現するかに何時も苦しみました。一般の方々に理解出来るようにすることは難しいもので、道具が家庭の手近な所に有るもの、デパートで買えるもの等、制約がありました。が、おもわぬ発見もありました。

何時もの事です。番組の話の来るのが前年の10月頃、次の年の4月以降の都合の良い日を決めるのですが、放送日の1ヶ月前にはテキストの発売があり、テキストの写真収録は、発売日の2ヶ月前、又、その2ヶ月前から番組に使う作品の制作をしないと間に合わない。番組の為に6ヶ月程の時間を必要とします。

昨年10月から、NHKの番組の作り方が変わりました。以前は、30分番組ですと前後にテーマ音楽が30秒、正味29分30秒技術紹介と参考作品の紹介でしたが、昨年の番組は12月でしたので、20分が技術紹介で後の時間がファッション性を持った番組作りになり、1回目が尾張七宝の歴史、明治の初期から現代の七宝作品を安藤七宝店からお借りして放送致しました。2回目は無鉛釉七宝の釉が開発されていたが一般化してないので、食卓でくつろげる七宝を作り食卓を飾ってみました。

私も本業が七宝焼で無く、日頃あまり研究しておりませんので、番組の来る時に勉強と思ひ、又、1時間の時間が自分に頂けたと考え、たのしみと、苦しみと、夢を託して参りました。

雑誌の窓

ロータリークラブの例会における楽しみのひとつに卓話がある。ほかのクラブの卓話もたくさん聞いてみたいと思うのは私だけではないだろう。そんな願いをかなえてくれるのが「卓話の泉」である。その中から印象深かったものを2つ選んで紹介します。

今日、高齢化社会をむかえて、痴呆性老人が社会問題となっているが、社会福祉法人理

事長の川邊泰男氏は、ボケやすい人とボケにくい人とを、その人の性格によって次のように分けている。

ボケやすい人——上司の言いなりの人、休日を上手に使えない人、几帳面な人、気位の高い人、寂しがりやの人、家督を息子に譲った父親、嫁に主導権を取られた姑、仲のいい連れ合いに先立たれた人など

ボケにくい人——部下に苦勞する上司、大声で笑う人、負けず嫌いの、ケチな人、ロマンチスト、出来の悪い子を持った親、世話好きの人、女性に関心のある人、再婚で若い女性と一緒にになった人など

次に、熊本銀行会長の山内 新氏の「戦中秘話」を紹介いたします。

昭和18年、台湾航路の定期客船高千穂丸が、1700人乗せて航海中、魚雷を受けて沈没した。助かったのは2隻の救命ボートに乗れた150人余で、大部分の人は海中に沈んだ。

その乗客の中に熊本幼年学校の生徒たちとある17才の娘さんがいた。海に放り出された彼女は、波間に漂い、今にも気を失いかげながらも、幼年学校の生徒たちの歌声に励まされて、辛うじて耐えていた。やがて救命ボートが近づいてきたが、生徒らは、「自分たちはいい早く」といって、ボートを譲った。

こうして彼女は助かったが、海ゆかばを歌いながら、波間に消えていった生徒たちの赤い帽子が、いまだに目に焼きついて離れないと後日彼女は語っているとそれには記されています。

これと似たような話を耳にしたことがあります。自分の救命具を他人に譲って、海に消えていった神父の話など。神父さんならさもありなんと思うが、若干14、5才の少年がと思うと胸が痛み、感動せずにはられません。これこそ究極の奉仕の精神と私は思います。

担当 江崎 民夫君

◇4月度理事役員会議題

1. 未充填職業分類の件
2. 会員名簿の件
3. 尾関 武弘君長期欠席の件
4. 就業規則の件

◇次回例会（5月11日）

クラブフォーラム（地区協議会報告）

◇次々回例会（5月18日）

講演 “食後の音楽——タンゴを聴く”

アコーディオン演奏 角谷精三氏

（紹介 谷口君）